

Press Release

2018年6月7日

株式会社コンカー

弥生株式会社

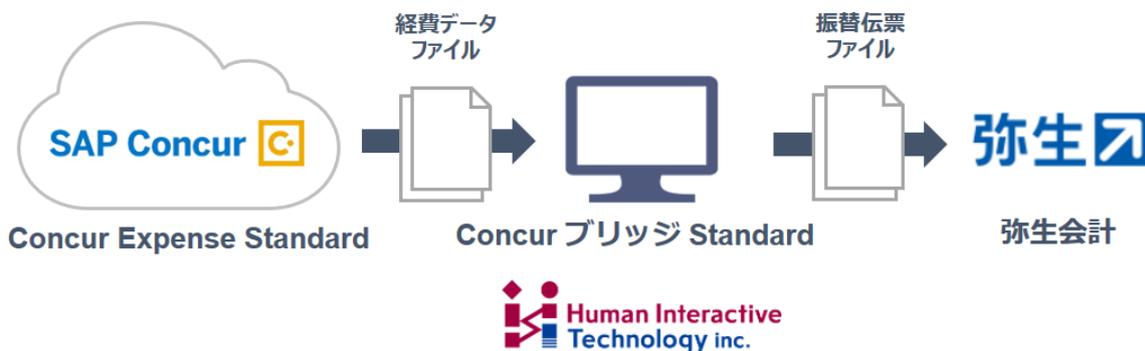
株式会社ヒューマン インタラクティブ テクノロジー

中小企業の経費管理効率化に向け、協業を発表 ～Concur Expense Standard と弥生会計の連携開始、 データ入力の無駄を省き、経理部門の働き方改革を推進～

株式会社コンカー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：三村真宗、以下 コンカー）、弥生株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡本浩一郎、以下 弥生）、株式会社ヒューマン インタラクティブ テクノロジー（本社：東京都新宿区、代表取締役：川端富士夫、以下 HIT）は、中小企業の経費管理の効率化に向け、経費精算・管理クラウド「Concur Expense Standard」と会計ソフト「弥生会計」の連携強化における協業を発表しました。

コンカーが提供する Concur Expense Standard は、全世界で 40,000 社、5,200 万人に利用されている出張・経費管理クラウドソリューション「SAP Concur」の中小企業向けサービスです。ビジネスのグローバル化、働き方改革への機運の高まりを受け、利用者が急増しています。弥生が提供する弥生会計は登録ユーザー数 160 万事業者を誇る売上実績 No.1*1 の業務ソフトウェア「弥生シリーズ」の会計ソフトであり、スタートアップ、中小企業を中心に、多くの企業に採用されています。

今回、「Concur Expense Standard」と「弥生会計（クラウドアプリ/デスクトップアプリ）」間のデータ連携に、ビジネスアプリケーションの開発実績が豊富な HIT が提供するアプリケーション「Concurブリッジ Standard*2」を利用することで、「Concur Expense Standard」の経費データファイルを「弥生会計」の振替伝票に変更、会計ソフトへの入力作業が削減され、経理業務の効率化を実現します。また、2018 年度内には外部からの取引データを自動仕訳して弥生会計に取り込める「YAYOI SMART CONNECT」にも対応予定、クラウドによる IT コストや運用業務削減を目指す中小企業の経費管理効率化を支援します。



本協業において、コンカー、弥生、HITは6月より共同で営業活動、マーケティング活動を開始、3年間で200社の本連携サービス受注を目指します。

コンカーの代表取締役社長である三村真宗は、以下のように述べています。

労働人口不足が深刻化する中、特に中小企業における生産性向上は喫緊の課題となっています。本協業により、経理部門の業務省力化が促進され、働き方改革の難しい経理担当者の負担が軽減するとともに、経営戦略を支える経理部門本来の業務に集中することが可能となります。今後も各社との協業により、中小企業の皆様の生産性向上を推進し、ひいては企業競争力の強化を支援します。

弥生の代表取締役社長である岡本浩一郎は、以下のように述べています。

中小企業にとって、経費精算業務の効率化は営業部門などの申請者の作業負担を軽減させるだけでなく、会計ソフトと連携することにより経理部門の負担も軽減でき、業務効率化が可能になります。弥生がこれまで30年間培ってきた「弥生会計」の知見をこの度の協業でも活かし、「事業コンシェルジュ」として事業者の皆さまの発展に貢献したいと考えています。

HITの代表取締役である川端富士夫は、以下のように述べています。

中小企業様にとって、業務効率化の実現とシステム化の為のコストの兼ね合いは、常に課題として掲げられます。この状況において、Concur Express Standardと弥生会計との協業は中小企業向けのソリューションとして非常にバランスが良く、課題解決に最適であると認識しております。更に、ビジネスアプリケーションの経験と実績から生み出されたConcurブリッジ Standardを組み合わせることにより、中小企業の経理部門の課題に合致したソリューションをご提供出来るものとHITは確信しております。

*1 全国の主要家電量販店・パソコン専門店・ネットショップ2,608店におけるソフト実売統計で、弥生は2017年の年間最多販売ベンダーとして最優秀賞を獲得。（業務ソフト部門：19年連続受賞、申告ソフト部門：14年連続受賞）－株式会社BCN調べ

*2 有償でのご提供となります。

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に株式会社サンブリッジとジョイント・ベンチャー方式で設立されました。『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■弥生株式会社について

弥生株式会社は、日本の中小企業、個人事業者向け業務ソフトウェアとサービスを提供しています。中小企業、個人事業者、起業家の方々の事業を支える「インフラ」であることを使命とし、主力製品である「弥生シリーズ」、多彩なサービスを揃えた「サポート・サービス」を通じて、お客さまの事業の発展を支援しています。

弥生の詳細については www.yayoi-kk.co.jp をご覧ください。

■株式会社ヒューマン インタラクティブ テクノロジーについて

ヒューマンインタラクティブテクノロジー（HIT）は『人想う IT』を実践するため、お客様にとって最良なIT環境を提供してきました。業務システム、IT運用、クラウドサービス、AI・ディープラーニングの分野で、お客様の成果創出と発展に貢献しています。HITについての詳細な説明は、<http://www.hit-inc.jp> からご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社コンカー

マーケティング本部 担当：安東

TEL：03-4570-4600 E-mail：chika.ando@sap.com

弥生株式会社

広報 担当：片山

TEL: 03-5207-8662 E-mail: kiyoshi_katayama@yayoi-kk.co.jp

株式会社ヒューマン インタラクティブ テクノロジー

デザインアンドコンサルティングディビジョン 担当：コンカーブリッジ担当

TEL：03-5225-0530 E-mail：ConcurBridge@hit-inc.jp